

都道府県名：広島県	市町村名：福山市
<p>1. 活動名 神辺四季の森づくり</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>神辺町の御領山一帯は、県内でも有数の松林地帯であったが、近年の松くい虫被害の拡大などにより荒廃した森林が増加し、森林の公益的機能が低下している。</p> <p>毎年、森林所有者である生産森林組合が、林道沿いの刈払いや倒木処理等を行ってきたが、松くい虫被害が広範囲に拡大していることなどから、組合員だけの維持管理が困難な状況となっている。</p> <p>このため、地域住民や小学校、都市部住民、市外の団体等の参加による森林・林業体験活動を行い、市民参加型の森づくりを推進するとともに、災害に強い緑豊かな森林に再生する。</p>	
<p>3. 実施主体 神辺四季の森づくり実行委員会</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>21年度から23年度にかけて、植栽の森、学習の森、野鳥の森、昆虫の森などにゾーニングし、計画的に整備する。</p> <p>実施日：平成21年12月13日（日）</p> <p>場所：福山市神辺町市下御領堂々公園周辺</p> <p>活動人員：約200人</p> <p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽の森づくり：広島スーパーマツ（松くい虫抵抗性松苗）1,000本植栽（1.88ha）</li> <li>・野鳥の森づくり：巣箱の設置</li> <li>・学習の森づくり：国の登録有形文化財の砂留の役割や森林との関係を学習</li> </ul>	
<p>5. 支援事業 ひろしまの森づくり事業（県独自課税事業） 補助率：10/10以内</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>都市部の住民など森林に触れ合う機会の少ない参加者が、実際に森づくり活動に参加し、森林の働きなどを学習することにより、森林への関心を高めることができた。また、地元住民と市域外の参加者との交流が生まれ、広域的な取組となる可能性もある。</p> <p>ひろしまの森づくり事業での支援後の活動資金の捻出が課題であり、収益事業など自主運営のできる体制づくりも必要である。</p>	



植栽している全景



広島スーパーマツを植栽している様子



巣箱を設置している様子